

事業報告書

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

一般社団法人外航船員医療事業団

I. 事業団の概況

所在地 東京都千代田区内神田1丁目4番13号（CRC 北大手町ビル）

会 員 正会員数 20社

賛助会員数 3社

組 織

1. 役員	会 長	1名
	専務理事	1名
	常務理事	1名
	理 事	7名
	監 事	3名
	計	13名

2. 職 員 3名

3. 各種機関 理事会 10名
専門委員会 9名

II. 事業概要

本年度の総会において決定された事業計画に基づき、その遂行に努めた結果、海外及び国内における船員の医療体制及び健康管理体制の充実整備等について、概ね所期の目的を達成することができた。

1. 海外における船員医療体制の整備

(1) 海外特約医療機関・世話役ネットワークの維持

1) 海外特約医療機関・世話役一覧の改訂版作成

全特約医療機関及び世話役の名称、所在地並びに利用要領等を記載した、「特約医療機関・世話役一覧（グリーンブック）」の改訂版を作成し、会員各社船舶、特約医療機関並びに世話役等に配布した。

なお、本一覧は 次年度より、印刷発行を取り止めホームページに掲載する等 デジタル化を図る。

2) 英文情報誌「JSMAC NEWS」の発行

海外特約医療機関・世話役ネットワークと事業団及び関係先間の情報交換を目的に、JSMAC NEWS 2021号を2021年2月に発行し、特約医療機関、世話役及び会員各社等の関係先に配布した。

なお、本情報誌は、JSMAC NEWS 2021号を以て休刊となる。

(2) 特約医療機関及び世話役の整備

1) 特約医

本年度末の特約医療機関は、医科 85、歯科 36（15は医科兼用）計 106 機関。前年度比 ▲3 となった。

なお、海外特約医療機関は外地 5 港（シンガポール、フジヤイラ、ロッテルダム、ダンビア、ニューキャッスル）の特約医（計 11 医療機関）のみとし、利用実績及び会員各社の要望の無い 95 医療機関は解約を進めている。

2) 世話役

本年度末の世話役は、29（対前年度末 減1）、駐在世世話役 25。
なお、現在の世話役・駐在世世話役は利用実績及び会員会社要望がないため、令和 3 年 4 月 1 日を以て全員解嘱となる。

2. 国内における船員健康管理体制の整備

(1) 訪船特約医療機関の整備及び国内特約医師による訪船診療

1) 特約医療機関の整備

特約医療機関は 19 病院となった。

2) 国内特約医師による訪船診療

当年度の訪船診療は要請が無く実績はない。

訪船特約医療機関		令和 3 年 3 月 31 日現在	
港 名	医 療 機 関	港 名	医 療 機 関
苫 小 牧	みなかみ医院	下津・海南	かわむら医院
小 樽	小樽掖済会病院	神 戸	神戸掖済会病院
仙 台 塩 釜	宮城利府掖済会病院	木 江	釋舎（ときや）内科
新 潟	新潟臨港病院	坂 出	総合病院回生病院
直 江 津	笹川医院	広 島	広島掖済会診療所
鹿 島	白十字総合病院	北 九 州	門司掖済会病院
川 崎	東扇島診療所	長 崎	長崎掖済会病院
横 浜	横浜掖済会病院	大 分	関愛会 佐賀関病院
名 古 屋	名古屋掖済会病院	喜 入	きいれ浜田クリニック
大 阪	大阪掖済会病院		

* 千葉港 千葉大学医学部付属病院・消化器内科（訪船診療協力病院）

(2) 船舶衛生管理者の再講習委託契約(協力医療機関)の更新等

横浜掖済会病院、名古屋掖済会病院、大阪掖済会病院 及び
神戸掖済会病院の4病院への委託を継続し、例年、前期 後期(年二回)の
再講習を実施している。4病院との委託契約は一年間毎に自動更新している。

(3) 船舶衛生管理者の再講習

今年度上期は大阪掖済会病院にて5月11日～5月27日の日程、下期は、横
浜掖済会病院にて10月12日～10月28日の日程で、催行を予定していたが、
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、上期、下期とも中止した。

なお、国土交通省海事局船員政策課労働環境対策室、日本海員掖済会(東京)
及び掖済会4病院、協会けんぽ船員保険部等を個別に訪問し、次年度の再講習
事業に関して、カリキュラムの改善等、今後の事業運営に関して、意見交換を行
った。

加えて、再講習教材の整備を図るために、4病院(横浜掖済会病院、
神戸掖済会病院、名古屋掖済会病院、大阪掖済会病院)に船舶衛生管理者
再講習教材の寄贈を進めている。(計 約80万円/4病院。希望を取り3月末迄に
寄贈。)

(4) 病院長会議

例年 11月末か12月初旬を目途に、船舶衛生管理再講習実施病院の横浜、名古
屋、大阪、神戸、掖済会病院の4院長を招いて病院長会議を開催していたが、新型
コロナウイルス感染の感染拡大により招集会合を取り止め当事業団から4病院を訪
問し、今年度の報告並びに無線医療等、今後の事業運営に関して意見交換を行った。

(6) 機関誌等の発行

1) 外医療ニュース

年2刊(第212号及び第213号)を発行し、会員船舶及び関係先に配布した。
なお、本機関紙は、今後、印刷発行を休刊とし、医療情報・記事は、都度
ホームページに掲載する等デジタル化を図る。

2) 小冊子・書籍の発行

本年度の発行はない。

Ⅲ. その他

1. 会 議

(1) 総 会

第39回 定時総会 令和2年 6月22日

(2) 理 事 会

第134回(決算)書面 令和2年 5月18日

第135回(臨時)書面 令和2年 6月22日

第136回(定例/Web会議) 令和3年 3月22日

(3) 専門委員会 (全て Web 会議開催)

第93回	令和2年	8月24日
第94回	令和2年	9月28日
第95回	令和2年	10月30日
第96回	令和2年	11月25日
第97回	令和2年	12月21日
第98回	令和3年	1月20日
第99回	令和3年	1月27日
第100回	令和3年	2月5日
第101回	令和3年	2年18日
第102回	令和3年	3月3日

(4) 編集委員会

編集会議に代え、メールにて、外医療ニュース原稿(第212号/令和2年7月発行、第213号/令和3年1月発行)を編集委員に送付し編集委員会の承諾を取った。

2. 役員

役員名簿

令和3年3月31日現在

役員	氏名	現職等
代表理事(会長)	内藤 忠 頭	(一社) 日本船主協会 会長
〃 (非常勤)	中 島 孝	(一社) 日本船主協会 副会長
〃 (〃)	森 田 保 己	全日本海員組合 組合長
〃 (〃)	内 田 和 也	明治海運(株) 代表取締役社長
〃 (〃)	吉 田 雅 和	共栄タンカー(株) 取締役
〃 (〃)	小 山 智 之	日本郵船(株) 専務執行役員
〃 (〃)	加 藤 雅 徳	(株)商船三井 常務執行役員
〃 (〃)	綾 清 隆	川崎汽船(株) 常務執行役員
〃 (専務理事)	阿 部 健 二	(一社) 外航船員医療事業団
〃 (常務理事)	泉 直 人	(一社) 外航船員医療事業団
監事(非常勤)	臼 居 勲	元(公財) 日本殉職船員顕彰会理事長
〃 (〃)	根 本 正 昭	商船三井オーシャンエキスパート(株) 代表取締役社長
〃 (〃)	長谷川 聡	出光タンカー(株) 常務取締役

3. 専門委員会委員

専門委員会委員の異動

異動年月日	就任	退任
令和2年4月1日	川崎汽船(株) 姥 裕 彰	川崎汽船(株) 藤丸 明寛
令和2年4月1日	(株)商船三井 廣瀬 高士	(株)商船三井 脇 修 一
令和2年5月18日	共栄タンカー(株) 小林 利 萌	共栄タンカー(株) 明地 宏光
令和2年4月1日	日本郵船(株) 清原 敏幸	日本郵船(株) 春名 克彦
令和2年5月18日	全日本海員組合 渡辺 裕之	

専門委員会委員名簿

令和3年3月31日現在

委員	氏名	会社名	役職名
委員長	姥 裕 彰	川崎汽船(株)	海事人材グループ長
委員	松本 悦男	出光タンカー(株)	総務部船員課長
〃	廣瀬 高士	(株)商船三井	人事部労政企画チーム ^〇 専任チームリーダー
〃	小林 利 萌	共栄タンカー(株)	船舶部船員グループ
〃	山本 浩平	三光汽船(株)	総務・人事グループ ^〇 アシスタントヴァイスプレジデント
〃	上村 英介	第一中央汽船(株)	船舶部船員課長
〃	川瀬 悠	(一社)日本船主協会	海事人材部係長
〃	清原 敏幸	日本郵船(株)	人事グループ長代理
〃	渡辺 裕之	全日本海員組合	国際局 国際部長

専門委員会 オブザーバー 出席者

中西 勝己	ENEOS オーシャン(株)	船員部長
野中 大世	飯野海運(株)	海務部 船員課長

4. 会員

会 員 名 簿

令和3年3月31日現在

正会員 (20 社)

旭海運株式会社	明治海運株式会社
第一中央汽船株式会社	三菱鉱石輸送株式会社
八馬汽船株式会社	株式会社商船三井
出光タンカー株式会社	E N E O S オーシャン株式会社
飯野海運株式会社	日本郵船株式会社
イイノマリンサービス株式会社	太平洋汽船株式会社
NS ユナイテッド海運株式会社	ケイラインローローバルシップ [®] マネジメント(株)
商船三井オーシャンエキスパート株式会社	玉井商船株式会社
乾汽船株式会社	三光汽船株式会社
川崎汽船株式会社	共栄タンカー株式会社

賛助会員 (3 社)

海外漁業船員労使協議会
共同船舶株式会社
日本海洋事業株式会社

5. 海外特約医療機関・世話役一覧

令和3年3月31日現在

港名	医	歯	世	港名	医	歯	世
仁川	○			ラスパルマス	○	○	○
基隆	○	○		カサブランカ	○		
高雄	○	○		ラゴレッテ/チェニス	○		
大連	○			アレキサンドリア	○		
新港/天津	○			ポートサイド	○		
青島		◎		ダカール	○		
上海			②	アビジャン	○		
香港	○	○		テマ/アクラ	②		
マニラ	○	○	③	ラゴス	○		
バンコク		◎	①	ポートジャンティル		◎	
シンガポール	③	○	③	ケープタウン	○		○
ペナン	②		○	ポートエリザベス		◎	
ジャカルタ	○		②	ダーバン	○	○	○
ズマイ	○			ウォルビスベイ	○		
ブランランチャン		◎		マプト	○		
セニパ/バリクパパン	○			モンバサ	○		○
ボンタン	△			ポートルイス		◎	
ヤンゴン	△			ピレウス	○		
チェンナイ	○		○	リスボン	○		○
ゴア	○			ジェノア	○	○	○
ムンバイ		◎	○	トリエステ	○		
カラチ	○		○	ルアーブル		○	○
ドバイ			①	バルセロナ		○	○
アブダビ		◎		アントワープ		◎	○
ジェベルダーナ/ルワイス		◎		サザンプトン	○		
フジャイラ		◎		ポートタルボット	○		
メサイード	○			ロッテルダム	②	○	
ダンマン/ラスタヌラ	○	○		ハンブルグ	○		②
カフジ	△			ブレーマーハーフェン	○		○
ジェダ		◎	①				
クエート/ミナアルアマディ	△						
イスタンブール	②		○				
	30	14	18		29	10	12
小計	医療機関 71 (医科59、歯科24、重複12)			世話役30 (世15、駐在・世15)			

港名	医	歯	世	港名	医	歯	世
エムデン	○			クリストバル	○		
コンスタンツァ	○			キュラソー	○		
ニューキャッスル		○	○	ポルトオブスペイン	△		○
ポートケンブラ	○		○	マラカイボ	○		○
ブリスベン	○	○	○	サントス	○	○	○
グラドストーン	○			ツバロン/ビトリア	○	○	○
ハイポイント/マッカイ	○	○		サルバドル	○		
メルボルン			②	ボンタデマデイラ	○		○
アデレイド	○		○				
フリーマントル	○	○		モンテビデオ	○		
ダンピア/ポートウォルコット	○	○		カヤオ			①
				バルパライソ	◎		○
オークランド		○		ウワスコ	◎		
ネイピア	○		○	ロスアンジェルス			③
タウナナ/マウントマウガヌイ	○	○	○	ニューヨーク			④
リトルトン	○		○				
ポーチヤマス/ダニデン	○		○				
マンザニーリョ	○						
アカプルコ	○						
バルボア		◎					
	16	8	10		10	4	14
小計	医療機関	35	(医科26、歯科12、重複3)	世話役	24	(世14、駐在・世10)	
合計	医療機関	106	(医科85、歯科36、重複15)	世話役	54	(世29、駐在・世25)	
	医療機関整備港数	83	(46ヶ国)				

「備考」

- △印は、国情により特約できなかった港。但し、公立機関の受診可能。
- ◎印は、歯科併設（医療機関数＝医科＋歯科－重複）
- 印内の数字は、医療機関数を示す。
- 世話役○印内の数字は、会員会社駐在員世話役数を示す。

6. 付属明細書

該当事項はありません。

以上